大会名称: 第38回
関東中学校バスケットボール大会

開催場所: 船橋市総合体育館　Aコート

試合区分: No. 217 女子　　準決勝

期　　日: 2008(H20)年8月9日 (土)

開始時間: 09:30

東京成徳大 (東京都)	○ 82	16 -1st- 15 23 -2nd- 15 15 -3rd- 16 28 -4th- 11 -OT1- -OT2- -OT3-	● 57	市川四 (千葉県)

NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	根岸 夢	28	1	11	3	1	4	*	藤岡 麻菜美	14	4	1	0	0
5	*	阿部 史歩	2	0	1	0	0	5	*	小山 愛	23	0	9	5	3
6	*	齋藤 若奈	11	0	3	5	2	6		桑原 さやか	-	-	-	-	-
7	*	月岡 英梨	23	0	10	3	0	7		釘本 いずみ	3	1	0	0	2
8	*	伴 真衣香	16	0	6	4	2	8		幸前 有輝子	-	-	-	-	-
9		飯嶋 はるか	2	0	1	0	3	9	*	岡 好海	0	0	0	0	2
10		福原 美由	-	-	-	-	-	10	*	阿部 ちひろ	10	0	5	0	3
11		鈴木 恵里菜	-	-	-	-	-	11	*	小出 沙樹	5	0	2	1	5
12		吉田 美月	-	-	-	-	-	12		宮坂 桃菜	-	-	-	-	-
13		種市 凪沙	-	-	-	-	-	13		岡村 祐希	0	0	0	0	1
14		中村 莉歩	-	-	-	-	-	14		藤井 理恵	2	0	1	0	1
15		工藤 ひかる	-	-	-	-	-	15		川﨑 未央	-	-	-	-	-
16		洪 侑沙	-	-	-	-	-	16		櫻本 静月夜	-	-	-	-	-
17		佐藤 綾乃	0	0	0	0	0	17		山口 莉奈	-	-	-	-	-
								18		岸田 美羽	-	-	-	-	-
コーチ		遠香 周平						コーチ		志村 陽子					
		合計	82	1	32	15	8			合計	57	5	18	6	17

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

東京成徳大中はオールコートマンツーマンDef、市川四中は1－2－1－1ゾーンプレスから2－1－2ゾーンDef、両チーム共に脚を使った激しいDefで引き締まった雰囲気の中、ゲームがスタートする。東京成徳大中は＃7月岡、＃8伴がゴール下で得点を決めれば、市川四中は＃10阿部のジャンプシュートとドライブで対抗する互角の展開。

第2P市川四中は＃5小山、＃11小出がスピードを生かしたドライブと合わせでOffのリズムをつかむが、＃4根岸のジャンプシュートとインサイドへの合わせを効果的に組合せた東京成徳大中がリードを奪う。市川四中は＃4藤岡の3Pで点差をつめるが、前半終了間際にスティールから連続ゴールを決めた東京成徳大中が9点差をつける。

第3P市川四中は＃5小山のジャンプシュート、スティールからの速攻が決まり反撃を開始。東京成徳大中は＃4根岸が自らのジャンプシュートと落ち着いたパスまわしで確実にインサイドで得点を重ね互角の戦いとなる。

第4P東京成徳大中が圧倒的にリバウンドを支配しリードが広がる。市川四中はタイムアウトで流れを変えようとするが、最後までDefのプレッシャーを緩めない東京成徳大中がゲームの主導権を握り決勝進出を決めた。敗れはしたが市川四中のスピードあるプレーと鮮やかなパスワークは観客を惹きつけた。両チームの全国大会での活躍を期待させる好ゲームであった。